

## 令和3年度 第1回松浦中央病院地域協議会 議事概要

松浦中央病院地域協議会については、新型コロナウイルス感染を鑑み、通常開催が難しいと判断し書面会議での開催とした。

○発送文書 令和3年10月15日（金）

○文書送付先 外部委員9名

- ・長崎県県北振興局保健部医療担当部署代表者
- ・松浦市医療（介護）担当部署代表者
- ・松浦市医師会代表者
- ・学識経験者
- ・利用者等

○院内委員 松浦中央病院 院長 萩原 淳  
松浦中央病院 事務長 野村晃一  
松浦中央病院 看護部長 川原京子

○送付資料 (1) 病院の概要  
(2) 具体的対応方針  
(3) 診療活動状況、患者統計、健診実施件数等  
(4) 救急搬送状況  
(5) 経営状況

○委員からの意見及び対応状況

(行政) 地域包括システム強化のため県北地域リハビリテーション広域支援センターの協力病院として参加してほしい。

(対応) 地域包括システムの構築は当院の目標でもあるため、リハビリスタッフを参加させ運営に協力している。

(利用者) 病院の正面玄関がわかりにくいので表示などしてほしい。

(対応) 病院正面玄関の位置がわかりにくいとの指摘を受け、案内板の設置を行うなど改善を行った。

(医師会) 救急医療、在宅医療のバックアップ機関としての機能を発揮してほしい。

(対応) 救急医療では7割程度の患者が市外の医療機関に救急搬送されていた状況であったが、現在では3割程度まで減少している。また、救命救急士の研修を受け入れるなど松浦市の救急医療に貢献している。

在宅医療では地域の医療機関と連携し終末期看護における訪問看護を増やす他、在宅酸素管理、人工肛門管理、腹膜透析にも力を入れている。